

礼拝式次第

2021. 5. 9. 復活節第6主日(白)

司式：李正雨

説教：笠原光見

| | |
|----------------|---|
| 讃美歌 | 381 番【光の主よ】 |
| み名による祝福 | 司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン |
| 罪の告白 | 司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。 |
| ゆるしの言葉 | 司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン |
| 聖書朗読 | ヨハネによる福音書 15:9~17 / 新 198 頁 |
| 説教 | 受け継いで / 笠原光見 |
| 信仰告白 (使徒信条) | 天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン |
| 祈りのとき | (しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう) |
| 主の祈り | 天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン |

| | |
|-----|---|
| 祝福 | 司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン |
| 讃美歌 | 346 番【はかりも知られぬ】 |

| 讃美歌 381 番【光の主よ】 | 讃美歌 346 番【はかりも知られぬ】 |
|---|---|
| 1. 光の主よ われを照らし 心のやみをば 払いたまえ。 2. 主のみ胸は 安きすみ家、 恵みの光に 神を仰ぐ。 3. 神の光 深き愛を われらの心に 満たしたまえ。 4. 救い主と 父、み霊を 貧しき心に 示したまえ。 アーメン | 1. はかりも知られぬ とうとき主の愛 ところを結びて ひとつとならしむ。 わが身は主のもの 主にありて生くる。 2. 聖なる主の愛 わか身をつつめば ところは満たされ 喜びにあふる。 ことばも思いも 愛となしたまわん。 3. 喜びあたうる 主の愛うくれば くるしみ失せさり かなしみ消えゆく。 ああ主のほかには 求むるものなし。 4. 主の愛もとめて たゆまず進まば 聖なるほのおに 心はきよまる。 とうとき主の愛 ところして守らん。 |

| | |
|------|--|
| お知らせ | <ul style="list-style-type: none"> • 5月12日(水) 19:00~Zoomにて「分かち合い」があります。 • 5月19日(水) 11:00からは黙想会が教会の集会室で行います。 • 今週もミャンマーの人びとのために祈りの時をもちます。一日も早く平和で民主的な国家を取り戻し、人々が安心して暮らせるように祈りましょう。 • 礼拝奉仕の当番、また教会の色々な奉仕を担ってくださる方々を新たに募集していますので、是非お申し出ください。よろしくお願いたします。 • 教会廊下(小画廊)の絵が時々取換えられております。どうぞご覧ください。 <p>☆埼玉分区一致祈祷： 5月は大宮教会をおぼえての祈りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 心をイエスに向けて <p>「同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、私の喜びを満たしてください。」(フィリピの信徒への手紙 2章 2節)</p> |
|------|--|